

2016年度 第3回 スポーツ・健康科学部教授会議事録要旨

日 時： 2016年 6月14日（火）午後 3時58分～午後 6時44分
場 所： 東松山校舎 管理棟3階 第1会議室
構成員： 36名（定足数17名 ※参入しない者2名）
出席数： 30名（定足数充足）
欠席者： 6名
議 長： スポーツ・健康科学部長

《報告事項》

1. 大学改革について（①社会学部、②歴史文化学科、③学科学生定員の変更）

議長より、本件については5月開催の学園理事会での最終審議・承認を経て、6月第1回目の文部科学省事務相談へ出向き、本学の改革（学部・学科の設置等）について正式表明を行った旨の経過報告があり、ここで「新学部新学科の設置にかかる基本スケジュール（案）」の資料配布がなされ、看護学科の設置認可申請書の作成、実習施設の開拓・確保、9号館4階改修工事と設備・図書等の整備計画、アンケート調査（新設3学科同時）の実施に関しての概略説明があった。このことを踏まえ、構成員より種々意見の開陳があった。

2. 大東文化大学学則（第12条／定員）の改正（案）について

議長より、資料に基づき、本学部スポーツ科学科の入学定員変更を含めた学科学生定員の変更にかかる学則改正である旨の報告説明があった。

3. 学部等開設における大学等設置認可及び私立大学等経常費補助金の交付に係る入学定員超過率を踏まえた定員管理の適正化について

議長より、大学等設置認可及び経常費補助金の交付における設置不可・補助金不交付となる入学定員超過率から逆算して導き出される2017年度の入学者数（限度）とその入学定員超過率が示された資料に基づき説明があり、本学部を含め厳格なる入学手続者数と歩留まりを見極めなければならない旨の報告があった。

4. 大学評価（認証評価）実地調査候補日に係るスケジュールについて

議長より、資料に基づき説明があり、実地調査日は10月6日（木）、7日（金）の2日間で確定したことの報告があった。

5. 東松山キャンパス運営委員会からの報告について

議長の指名により、東松山キャンパス運営委員会委員である健康科学科教授から資料に基づき、朝ごはんプロジェクトの利用状況についての報告がなされた。

6. 全国体育スポーツ系大学協議会総会および全国体育系大学学長・学部長会出席報告について

議長より、昨年度から旧・体育大学協議会より一般社団法人化された「全国体育スポーツ系大学協議会」の5月に新宿で開催された総会に、学部長とスポーツ科学科主任がそれぞれ代理出席し、同会場にて開催された「全国体育系大学学長・学部長会」には、スポーツ科学科主任が代理出席したことの報告があった。

7. 健康科学科 臨地実習意見交換会の報告について

議長の指名により、健康科学科主任から、5月に本学板橋校舎にて健康科学科生の臨地実習受入先である病院の技師長や担当者との意見交換会が開催されたことの報告があった。

8. 2017(平成29)年度 スポーツ・健康科学研究科(大学院)秋季入試説明会について
議長の指名により、大学院研究科委員長の健康科学科教授から、資料に基づき、スポーツ・健康科学研究科(修士課程)秋季入試説明会を開催する旨の周知・説明があった。
9. 2016(平成28)年度 大学評議会委員の変更について
10. 2016(平成28)年度 学長職務代理および学部長、東松山キャンパス運営委員会委員長の職務代行者について
議長より、報告事項9、10を同時に取り計らいたい旨提案があり、それぞれ資料に基づき報告がなされた。
11. 2016(平成28)年度 特別研究費採択者および2017(平成29)年度 特別研究費助成の募集について
議長より、資料に基づき報告があり、積極的な申請及び研究活動の推進に励むよう要請があった。
12. 2016(平成28)年度 大東文化大学課外特別セミナーの申請について
議長より、資料に基づき、本学部の健康科学科講師と健康科学科特任実習助手からの申請課題がそれぞれ採択となったことの報告があった。
13. 2016(平成28)年度 大東文化大学東松島フレンドシップ PBLについて
議長より、資料に基づき報告があった。
14. 2015(平成27)年度 科学研究費補助金に係る間接経費の執行状況について
議長より、資料に基づき、科学研究費補助金に係る間接経費の2015年度執行状況について報告があった。
15. 2015(平成27)年度 大東古本募金の実績について
議長より、資料に基づき、大東古本募金の2015年度実績【寄附金総額と件数】について報告があった。
16. 学生支援センターからの報告について
 - ・2016年度学科別退学・除籍者数(4/30現在)一覧
 - ・障がいのある受験生の受入れについて
 - ・フレンドシップ・ウォーク2016実施報告について
 - ・熊本地震被災者支援の募金活動結果報告について議長より、上記4件の資料に基づき、それぞれ報告があった。
17. 国際交流センターからの報告について
 - ・2016年度「大学の世界展開力強化事業」の公募申請について
 - ・第17回英語スピーチコンテストの実施について
 - ・2016年度 大学生訪中団および訪韓団の団員募集について
 - ・日本学生支援機構(JASSO)主催「海外留学フェア」のご案内議長より、上記4件の資料に基づき、それぞれ報告があった。

18. 教職課程センターからの報告について

議長より、2016.5.29 開催の全国私立大学教職課程研究連絡協議会における文部科学省資料「課程認定等に係る近年の動向と留意事項」のスポーツ科学科用抜粋及び「教職課程認定・再認定スケジュール」資料に基づき説明があり、これを踏まえスポーツ科学科主任代行教授から、再課程認可申請に向けての準備等について報告がなされた。

19. 図書館ガイダンスの実施について

議長より、2016年度東松山図書館「図書館ガイダンス」の実施及び受講に際しての諸注意事項について説明があった。

20. 法科大学院廃止に至るまでの間の教員の責任授業回数等の勤務に関する

規則に係る報告について

議長より、法科大学院の廃止に向けて学生募集停止をしている中であって、開講授業または受講者数の減少等により、専任教員等の責任授業回数を満たし得ない教員が出てきた場合の法規上の経過措置についての報告説明があった。

21. 今夏の節電に対する基本的な考え方と対策について

議長より、資料に基づき説明があり、昨年同様の対応であるがとくに熱中症対策等については特段の配慮をお願いしたい旨の要請があった。

22. 事務職員宛ての添付ファイル付メールの遅延について

議長より、資料に基づき説明があり、事務方へ送付する添付ファイル付メールの送付等については留意するよう指示がなされた。

23. 2016(平成28)年度 青桐会支部総会の出張について

議長より、資料に基づき、本年度の青桐会支部総会の出張者が一覧表のとおり決定したことの報告があった。

24. その他

(1) AL推進のための学習理論講座(講演会)の開催について

議長より、次回7月開催予定の教授会終了後、国際関係学部教授会と合同にて「AL(アクティブ・ラーニング)研究会・理論編(学習理論講座)」が(板橋と遠隔にて)行われるため、構成員全員に対し参加(出席)が促された。

《報告承認事項》

1. 研究倫理審査委員会及び動物実験委員会の報告等について(2016年5月17日開催)

議長であり研究倫理審査委員会委員長である健康科学科教授より、資料に基づき、①研究倫理計画書の審査結果【承認3件、条件付承認1件、条件付承認→承認2件】と、②前回5月10日開催の教授会で本委員会の了承を条件に承認された「大学の研究に関するコンプライアンス規程の体系(新規)」について事後承認されたことの報告がそれぞれなされた。

なお、今回は動物実験における審査等の報告は特段なかったことの確認がなされた。

2. 2016(平成28)年度 動物実験に関する外部検証の申請について

議長の指名により、動物実験委員会委員長の健康科学科教授から資料に基づき説明があり、公私立大学実験動物施設協議会における動物実験に関する外部検証に申請したい旨の願い出があり、審議の結果、これが承認された。

3. 2016(平成28)年度「桐門の翼奨学金」受給者への指導について

議長より、資料に基づき説明があり、受給者（スポーツ科学科7名/健康科学科2名）に対する授業出席状況や学習状況について、各学科においてそれぞれ留意のうえ、実態把握はもとより適切な助言と指導願いたいとの要請があった。

4. 2016(平成28)年度 履修者10名未満の授業について

議長より、資料に基づき概略説明があり、次回教授会では各学科にて取りまとめた検討結果の報告をお願いしたい旨の要請がなされた。

5. 2016(平成28)年度 (9月開始) 上海体育学院からの交流学生の受入れについて

議長の指名により、スポーツ科学科主任教授から資料に基づき説明があった。

6. 2015(平成27)年度 国内研究員適用者の報告について

議長より、健康科学科准教授からの2017年度国内研究員期間終了に関する研究成果報告等について資料に基づき説明があり、これが了承された。

7. 2017(平成29)年度 スポーツ推薦入学試験募集人員について

議長の指名により、スポーツ科学科主任教授 及び 健康科学科主任教授から、各学科における検討結果の報告があり、これが承認された。

8. 2017(平成29)年度 スポーツ科学科自己推薦入試(前期) A・B方式の導入について

議長の指名により、スポーツ科学科主任教授から資料に基づき説明があった。

本件は、スポーツ科学科定員増に伴う自己推薦(前期)入試方式における入学定員数の再配分とA・B(選抜)方式の導入について規定したものであり、すでに2017年度募集要項等には反映されているが、教授会での報告等が事後となってしまったため、改めて了承を求めるものであるとの補足があり、これが追認された。

9. その他

- ・東京都立蔵前工業高等学校からの講師(教員・学生)派遣依頼について

議長より、資料に基づき説明があり、これが承認された。

- ・2017(平成29)年度 健康科学科転学部・転学科の取り扱い〔訂正〕について

議長の指名により、健康科学科主任教授から前回教授会において承認となった件であるが、前回提示した資料の書式の記載等に誤りがあり、今回改めて転出・転入の可否(入学方式ごと)および条件についての決定事項を報告のうえ訂正したい旨説明があり、従前どおりの内容で了承された。

《議案》

1. 2016(平成28)年度 学業成績優秀者表彰者(温故知新奨学金奨学生候補者)の選考について

議長の指名により、スポーツ科学科主任教授 及び 健康科学科主任教授から各学科にて候補者に決定した学生氏名について、資料に基づき口頭にて発表があり、承認された。

2. 2016(平成28)年度 野外系実習授業(前期)の実施について

議長より、審議に先立ち、当該資料の実習日程表を見る限りにおいて、3種目が前期定期試験期間と被るかたちでの実習期間がそれぞれ設定されているが、本年度は『学年暦』の関係で、定期試験開始が前年度より4日間ほど後倒しとなったことにより多大な影響を

及ぼしているものと察するものの、改めてこの試験期間を外すかたちでの日程変更は可能かどうか再検討願いたい旨あった。

これに対し、各実習の担当教員より返答があり、これを踏まえ、種々意見の開陳があり、議長より、本件については一先ず「保留」とし今後の取扱い等については執行部一任としたうえで、大学執行部等に早急に報告し、然るべき対応を協議したい旨、これを継続審議とした。

3. 2016(平成28)年度 野外活動演習サマーの実施について

議長の指名により、各実習の担当教員からのそれぞれ報告が促され、審議の結果、いずれも承認された。

- ・水上バイク【免許取得】
- ・カヤック

4. 2017年度 協定校派遣留学生募集（英語・欧州語圏）の選考委員の選出について

議長の指名により、健康科学科主任教授から資料に基づき、英語・欧州語圏選考委員として健康科学科准教授が推薦され、これが承認された。

5. 2016年度 起業アイデアコンテスト実行委員会委員の選出について

議長より、資料に基づき、学科輪番制により本年度は健康科学科からの選出となる旨前置きがあり、議長の指名により健康科学科主任教授から、本実行委員会委員として健康科学科准教授が推薦され、これが承認となった。

6. 全学プロジェクト事業（学長提案事業）におけるリーダー育成プログラムへの学生の推薦について

議長より、資料に基づき概要説明があり、実施要項にある参加者の選考基準に従っての学生を推薦(選考)願いたい旨前置きののち、議長の指名によりスポーツ科学科主任教授及び健康科学科主任教授から、各学科における学生の推薦にあたっての方向性について口頭にて報告がなされた。

これを踏まえ、両学科とも6月末を目途に、学生を選抜のうえ事務方へ参加者名簿を提出するよう指示がなされた。

7. 全学教務委員会からの提案について（授業時間および授業期間の変更）

議長の指名により、スポーツ科学科主任教授及び健康科学科主任教授から、各学科における意見交換・聴取した内容についてそれぞれ口頭にて報告がなされた。

なお、事務方より、本報告の概要等については、6月開催の学部長会議までに学部・学科の意見として取りまとめたものを提出しなければならないことから、追って明文化した書面を両学科より提示願いたい旨要請があった。

8. 大東文化大学入学前予約採用型奨学金規程の改正（案）及び2017年度

「桐門の翼奨学金」（入学前予約採用）募集要項（案）について
議長より、資料に基づき説明があり、審議の結果これが承認された。

9. 海外の大学（タイ/チェンマイ大学）との交流協定書の締結（案）について

議長より、資料に基づき説明があり、審議の結果これが承認された。

10. 兼職について

議長より、回覧資料に基づき説明があり、兼職についてすべて承認された。

1 1. 学生の派遣について

議長より、回覧資料に基づき説明があり、学生の派遣についてすべて承認された。

1 2. 海外出張について

健康科学科准教授の科学研究費補助金・学術研究助成基金助成金による学務部からの出張申請書に基づき説明があり、本海外出張について承認された。

1 3. その他

・スポーツ科学科専任教員（後任人事）の採用に関する件

議長より、スポーツ科学科前教授の昨年度退職（割愛）に伴う後任人事について、2017年度採用に向けて人事選考委員会を本日立ち上げたい旨の提案があり、議長の指名により、スポーツ科学科主任教授 及び 健康科学科主任教授から、それぞれ選考委員（スポーツ科学科3名・健康科学科2名）の推薦があり、これが承認となった。

・スポーツ科学科定員増に伴う専任・非常勤教員の採用に関する件

議長の指名により、スポーツ科学科主任教授から2017年度より学科定員が125名に増員されるにあたり、大学設置基準による教員定数1名が増員すること、学生定員増加に伴うコマ数の増加に対する教育条件面での改善を図るための非常勤講師2名の新たな配置について、2016年4月18日付け学長文書『学科学生定員の変更について(再度の要請)』にて容認されていることから、これを行わせるため要望したい旨の説明があった。

このことを踏まえ、審議の結果、学部長会議での枠取り（専任1名・非常勤2名）の申請手続きを進めることが了承された。

・＜追加議題＞健康科学科教授の退職〔選択定年〕に伴う後任人事およびスポーツ科学科非常勤講師の採用に関する件

議長より、来月の教授会ではかかる教員人事計画の方針を審議願いたいと考えている旨の報告があった。

このことを踏まえ、議長の指名により、健康科学科主任教授から教員人事計画の方針や検討内容についての現状報告がなされた。

以 上